

たかさう 連携だより

2026年発行
第233号
6月号

地域連携症例検討会

核医学治療領域の診断と治療 2
画像診断センター部長 根岸 幾

心臓血管内科の新患外来体制変更の
お知らせとご挨拶 3
心臓血管内科部長 福田 延昭

専門・認定看護師紹介 4
緩和ケア認定看護師 生方 貴子
緩和ケア認定看護師 丸山 広貴
緩和ケア認定看護師 羽鳥 裕美子

リハビリテーション室だより 5
がん相談支援センターのご案内 6
医師紹介コーナー 7
地域医療連携登録医のご紹介 8～9
外来診療担当表 10～11
院長閑話 12

赤城
ふれあいの森

提供：患者サポートセンター スタッフ

●地域医療支援病院 ●がん診療連携拠点病院

独立行政法人国立病院機構
高崎総合医療センター



〒370-0829 群馬県高崎市高松町36
代表 (TEL) 027-322-5901
URL <https://takasaki.hosp.go.jp/>
地域医療支援・連携センター(医療機関専用ダイヤル)
(TEL) 027-322-5835
(FAX) 027-322-5925

【理念】

患者さんから信頼される病院を目指します

【基本方針】

- 常に患者さん本位の医療を心がけます
- 研鑽に励み、安全で良質な医療を提供します
- 医療連携を積極的に推進し、地域医療に貢献します
- 良き医療従事者の育成に努めます
- 臨床研究を推進します
- 健全な病院経営を行います

【看護の理念】

人間の尊厳を大切にし、専門的な知識、技術を持ち、心のこもった看護を提供します

【患者さんの権利を守ります】

- 誰でも良質で安全な医療を受ける権利があります
- 患者さんの人格や価値観が尊重され、医療提供者との相互協力のもとで医療を受ける権利があります
- 病気、治療等について、十分な説明を受ける権利があります
- 他の医師の意見（セカンドオピニオン）を求める権利があります
- 病気等について十分な説明を受けたうえで、自分の意志で検査や治療方法を選択したり、他の医療機関を選択する権利があります
- 医療情報に関する個人のプライバシーが守られる権利があります

核医学治療領域の 診断と治療



座長
眞下 正道 先生
(真下クリニック)

画像診断センター
部長
根岸 幾



【画像診断センターの紹介】

当科は2006年4月に診療放射線科として始まり、2012年7月から画像診断センターとなり21年目です。核医学診療は2006年から埼玉医科大学国際医療センター久慈一英先生を招聘して診療援助を仰いでおります。

核医学治療は2010年にメタストロン治療を開始し、甲状腺外来アブレーション治療、前立腺癌ゾーフィゴ治療、ルタテラ治療、プルヴィクト治療を実施しております。

核医学治療はセラノスティクスとも言います。神経伝達、ホルモン伝達、抗原抗体反応、取り込みチャンネルなどの細胞情報伝達経路で、細胞の表面の目印「鍵穴」である受容体などと、それに結合する「鍵」となる伝達物質、ホルモン、抗体などと放射性同位元素（核種）を結合させるリガンドという治療薬が開発されました。（右下図）

リガンドには悪性リンパ腫のゼバリン、褐色細胞腫のライアット、神経内分泌腫瘍のルタテラ、

前立腺癌のプルヴィクトなどがあり、放射性同位元素(ベータ線放出)を結合させています。

今回は「再発のある神経内分泌腫瘍と転移のある去勢抵抗性前立腺癌の診断と治療」についてご説明しました。

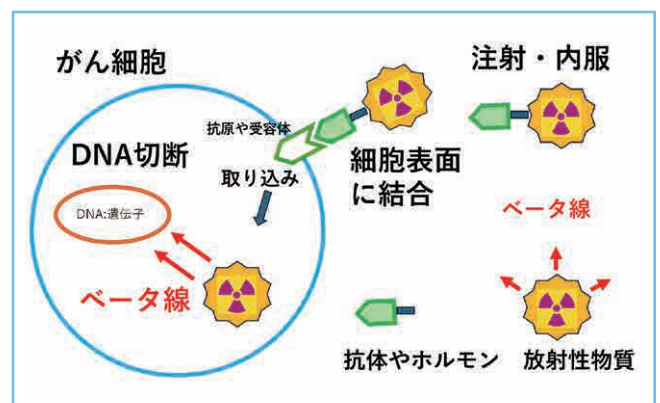
セラノスティクスは癌治療の一角となり、化学療法に代替治療になる可能性が高いです。今後アルファ線治療が有望です。

再発のある神経内分泌腫瘍にはルタテラ、転移のある去勢抵抗性前立腺癌にはプルヴィクトを投与します。

【画像診断センターからの症例提示】

今回、ルタテラ投与2症例とプルヴィクト3症例を提示させていただきました。ルタテラは8週間おきに4回で6か月、プルヴィクトは6週間おきで6回で7か月半かかります。今回はルタテラとプルヴィクトとも治療行程の半分までの提示で、一部の症例ですすでに治療効果がありました。

リガンド（鍵と放射生物質）のイメージ



心臓血管内科の新患外来体制変更

のお知らせとご挨拶



心臓血管内科部長 福田 延昭



平素より当院の循環器診療に格別のご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

このたび当院では、地域の先生方からご紹介いただく新患者様への体制を見直し、令和8年4月より新たな外来体制を開始いたしましたので、ご案内申し上げます。

これまで新患外来は主に日替わりで担当してまいりましたが、紹介患者様の増加および診療内容の高度化に伴い、より一貫性と専門性の高い医療の提供が求められているものと考えております。こうした背景を踏まえ、今回新患外来の担当を一新させて頂きました。

新患外来は、私が週に3回担当し、その他の枠についても経験豊富な医師を配置いたします。本外来では、専門分野に関わらず幅広く循環器診療に当たると共に、各分野の専門家と有機的な連携を図っております。地域の先生方からご紹介いただいた患者様一人ひとりに対し、責任を持って診療にあたるとともに、初診時の評価から必要な検査の選定、専門的精査、さらには入院治療の適応判断に至るまで、迅速かつ的確な対応に努めております。従来の連携室経由の事前予約に加えて、連携医の先生方からのWEB予約体制も整えておりますので、ぜひご利用ください。また、事前予約頂いていますと当日の案内が早く円滑に進みますが、お急ぎの場合には診療情報提供書をご持参のうえ午前11時までにご来院いただければ、予約がなくても診療いたします。

新患外来に加え、虚血性心疾患、不整脈および心不全につきましても、引き続き専門医を中心とした専門医体制のもとで診療のさらなる充実を図ります。地域のニーズに応じた質の高い循環器診療の提供に努めております。

紹介元の先生方との連携を何よりも重視し、診療結果や治療方針については速やかにご報告申し上げますとともに、地域全体で患者様を支える医療体制の構築に取り組んでまいります。当院は地域の中核病院として、外来診療から入院医療に至るまで切れ目のない医療提供を担っております。今回の体制変更を通じて、外来の質をさらに向上させ、先生方に安心してご紹介いただける診療体制を確立していく所存です。

また、救急患者様の受け入れにつきましても、これまで同様、時間帯を問わず対応可能な体制を維持しております。緊急性の高い症例につきましては、連携室経由で相談頂ければ速やかに対応いたしますのでご利用ください。

引き続き、変わらぬご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



■新患外来担当表

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|---------|----|--------|--------|----|----|
| 新患外来 | 福田 | 福田 | 高橋 (伸) | 羽鳥 | 福田 |
| 不整脈 | 太田 | | 太田 | | 小林 |
| 虚血性心疾患 | 村田 | | | | |
| 心不全総合外来 | | 高橋 (伸) | | | |

専門・認定 看護師紹介



緩和ケア認定看護師
南6階病棟 看護師長

生方 貴子

緩和ケア認定看護師は、痛みなどの身体のつらさだけでなく、心配や眠れないなどの気持ちのつらさ、役割を担えないことや仕事に関する困りごと、「なんで私が病気にならなくてはいけないのか」などの答えの出せないつらさに寄り添い、患者さん・ご家族が自分らしく過ごせるように支えることを大切にしています。

当院は、緩和ケア外来・緩和ケアチーム・看護外来があり、入院中だけでなく外来通院している患者さん・家族の方の相談対応も行っています。患者さん・ご家族より「話を聞いてもらって気持ちの整理ができた」との言葉もいただいております。ぜひ、お声がけください。



緩和ケア認定看護師
北5階病棟 副看護師長

丸山 広貴

北5階病棟で、肺がんや慢性呼吸器疾患による痛みや息苦しさ、手術を受けることへの不安、手術後の痛みなどが和らぐように日々の看護を行っています。また、看取りの事例も多く、患者さんの苦痛を和らげることはもちろん、その家族の精神面のケアも行っています。患者さんとその家族と関わる上で大切にしていることは、その人らしく過ごせるようになることです。さまざまな課題を抱えていると思いますが、その課題と一緒に考え、寄り添った看護ができることを目指しています。



緩和ケア認定看護師
南4階病棟 副看護師長

羽鳥 裕美子

南4階病棟にて、女性のライフサイクル（妊娠・出産・育児・更年期・老年期）にわたる看護に携わっています。看護・医学の両面から、身体的な不調だけでなく精神的な不安にも配慮し、心身の苦痛を和らげるタイムリーなケアを大切にしています。患者さんお一人おひとりとそのご家族の思いに寄り添い、多職種とも連携しながら、その人らしい生き方を最後まで尊重し支えるケアを目指しています。女性の生涯にわたる健康を守る看護師として、研鑽を積み、安心感のある看護を実践していきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。



リハビリテーション室 だより

脳損傷と自動車運転

近年、医療施設での自動車運転再開支援が増えてきています。当院のリハビリテーション科でも入院中の脳損傷患者を対象に自動車運転再開支援を行っております。

どんな人が対象になる？

当院では、脳出血や脳梗塞などの脳卒中、事故等に伴う外傷性脳損傷、心停止等に伴う低酸素脳症などの疾患で入院中の方が対象となります。

どんなことをする？

まず身体機能の症状を確認します。手足に麻痺があり日常生活に支障をきたしている場合は身体機能や日常生活動作の改善を図り、リハビリの継続が必要な場合には他医療機関に紹介し、自動車運転再開支援をあわせて依頼しております。手足に麻痺がない、あるいは、あっても日常生活に支障がない場合は、高次脳機能の症状を確認します。脳損傷後は注意障害、記憶障害、失語症、半側空間無視など様々な高次脳機能障害が出現することがあります。これらの症状は本人・ご家族ともにわかりにくく、「見えない障害」とも呼ばれています。自宅退院後に「今までできていたことができない」等の違和感で気付くこともあります。そういった症状に対して、当院では、入院中にリハビリテーション科にて

様々な検査を通じて症状の有無や重症度を評価し、自動車運転再開の可否について主治医と意見交換を行っております。

運転再開の許可が出たら？

脳損傷後の自動車運転は所定の届出が必要になることがあります。当院退院後にお住まいの地域の交通安全センターにお問い合わせいただけます。

運転許可が出なかったら？

一定期間のリハビリや生活を通して、症状改善が見込まれた時期に再評価することがあります。「今は」許可が出なかったですが「あとで」許可が出ることもあります。また免許返納を検討される方もいらっしゃいます。支援者やご家族とよく相談していただくことが重要です。



がん相談支援センター

病気や治療、生活に対する不安など、お気軽にご相談ください。
当院通院中の患者さん・ご家族以外の方でもご相談いただけます。
ご相談は、無料です。匿名でのご相談にも応じています。



例えばこんなとき…

- 今後の検査や治療、副作用、治療費用のこと
- 介護保険や在宅ケア、療養生活に関すること
- セカンドオピニオンのこと
- 緩和ケアに関する情報
- 禁煙に関すること
- 仕事との両立はどうしたら良いか
- ゲノム医療のこと
- AYA世代がん患者への治療及び支援（妊よう性など）のこと
- 医療者や家族とのかかわりについて
など

がん専門相談員（看護師、ソーシャルワーカー）がお話をうかがいます。
相談で知り得た情報を、相談者の同意なく第三者（担当医等を含む）に伝えることはありません
ので、安心してご相談ください。

当センターは2026年1月より、**認定がん相談支援センター**に認定されています。

受付時間 平日 9:00～16:30

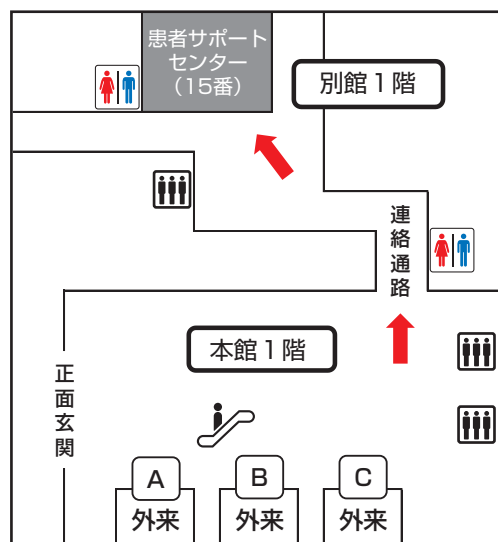
相談窓口 別館1階
患者サポートセンター(15番)

電話相談 027-322-5017(直通)

オンラインがん相談

当院のがん患者さんにご家族に限り

027-322-5017(直通)から申込できます



医師紹介

当センターの医師を紹介します。



救急科

かわはら こうへい

川原 康平

初めまして、高崎総合医療センターの救急科医師の川原です。私は東京医科大学を卒業し、出身である群馬県に戻ってきました。その後、当院で初期研修を行い、群馬大学医学部附属病院の救急科に入局して救急科医の道に進みました。

学生時代は医学部専門予備校の講師として多くの教え子を指導し、相手に物事を伝えるためにはどのように説明したら一番わかりやすいのか常に考えておりました。そのときの経験を活かし、今でも患者様やそのご家族様が病態をわかりやすく理解できるように、説明に注意しております。

ご自身の病態をきちんと理解することにより、けがや病気の治療への集中が増すとともに我々医療者側との協力関係・信頼関係が強固になります。その結果、治療期間の短縮やリハビリテーションの達成といったことへ追い風にもなると信じております。

一方で我々救急科医が関わる方々の病態は、残念ながら重症で、もう手の施しようがないという場合も少なくありません。それでも、このつらい現状を受け入れ、乗り越えていていただくためにも、病態への深い理解が必要だと考えております。

こうした私ですが、今後とも地域の方々の健康と安全のため、鋭意努力して参りますので、何卒よろしく願いいたします。



整形外科

みなみだて かずき

南館 和輝

整形外科の南館和輝と申します。東京医科大学医学部を卒業後、高崎総合医療センターにて初期研修を行い、その後は群馬大学整形外科医として、骨折や外傷を中心に診療に従事してまいりました。現在は当院にて、外傷診療に加え、脊椎疾患の治療にも力を入れております。

診療にあたり私が大切にしているのは、患者さん一人ひとりの訴えに真摯に耳を傾け、その背景にある生活や価値観にも配慮した医療を提供することです。脊椎疾患は、症状の現れ方や日常生活への影響が個々で大きく異なるため、丁寧な説明を通じて病状や治療方針をご理解いただき、納得のうえで治療に臨んでいただけるよう心がけております。

また、地域の医療機関の先生方との連携を大切にしながら、患者さんにとって最善の医療を提供できるよう努めてまいります。今後も日々研鑽を重ね、信頼される医療を実践してまいりますので、どうぞよろしく願いいたします。

地域医療連携登録医のご紹介

地域医療連携登録医の皆さまとパートナーシップを組んで診療に取り組んでいます。

吉川医院

院長あいさつ

地域の皆様に健康を幅広くサポートいたします。
各種健康診断やがん検診、生活習慣病検診に加え、健康相談
や保健指導も実施。丁寧な診療を心がけます。



吉川医院
院長

吉川 守也



診療科・病院案内

内科

| 診療時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日・祝 |
|-----------------|---|---|---|---|---|---|-----|
| 午前(9:00~12:00) | ● | ● | ● | ● | ● | ● | △ |
| 午後(16:00~18:00) | ● | ● | ● | ● | ● | △ | △ |

※予約は検査のみ

群馬県高崎市檜物町149 TEL: 027-323-1802

当院では丁寧な問診と診察に基づき、患者様一人ひとりに合わせた適切な診断と治療を行います。生活習慣病の予防や管理にも力を入れ、地域の「かかりつけ医」として、ご相談しやすい温かい雰囲気づくりを心がけています。
高崎駅西口から徒歩5分、駐車場も完備しているためアクセスも便利です。

整形外科 ワイズクリニック

院長あいさつ

快適な日常生活を送っていますか？
身体にちょっとした痛みがあるだけで毎日が憂鬱にさえ感じてしまいます。不愉快な痛みがあれば、その痛みを緩和する方法を熟知している当院にお気軽にご相談下さい。可能な限りの治療法で、早期に痛みを取り除き、快適な毎日が送れる様にお手伝いします。どうか痛みのない快適な人生をお過ごし下さい。

整形外科
ワイズクリニック
院長

吉田 和人



診療科・病院案内

整形外科・リウマチ科・リハビリテーション科

| 診療時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日・祝 |
|-----------------|---|---|---|---|---|---|-----|
| 午前(9:00~12:30) | ● | ● | ● | △ | ● | ◆ | △ |
| 午後(15:30~19:00) | ● | ● | ● | △ | ● | ◆ | △ |

◆土曜日 9:00~12:00 13:30~16:30

群馬県高崎市島野町1038-1 TEL: 027-353-0550

当院は、整形外科一般、リウマチ、リハビリテーションを専門としたクリニックです。地域の人々を主とした地域医療はもちろんのこと、近隣の小、中、高校生、大学生も含めスポーツマンに質の良い医療を提供しております。

また、物理療法ならびに理学療法にも対応できるよう広いリハビリ室を設置し、最新鋭の設備を整えております。無菌クリーンエア装置も導入して各種手術【外傷・腱鞘炎けんしょうえん・陥入爪かんにゅうそう（巻き爪）等】にも対応しております。

もみの木こどもクリニック

院長あいさつ

お子様は、ご自身の痛みをうまく表現することができないことが多いです。そのため私どもは、お子様をよく見て、よく聞いて、よく話してあげること、加えてお父様とお母様との対話を重視した診療を心がけております。お子様のための「かかりつけ医」として、どんな健康不安でもご相談にのれる地域の小児科医を目指しておりますので、お気軽にご来院ください。



もみの木こども
クリニック
院長

菊池 修

診療科・病院案内

小児科・アレルギー科

| 診療時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日・祝 |
|-----------------|---|---|---|---|---|---|-----|
| 午前(9:00~12:00) | ● | ● | ● | ● | ● | ● | △ |
| 午後(14:00~18:00) | ● | ● | ● | △ | ● | ★ | △ |

★土曜の午後は17:00迄の診療となります。

群馬県甘楽郡甘楽町福島818-4 TEL:0274-67-1040

当クリニックは院内感染予防に特に力を入れており、待合室を広く、吹き抜けのある空間とし、感染症(はしか、水ぼうそうなど)の方専用の部屋をご用意しております。また、個室の授乳室もご用意しております。

吉田医院

ごあいさつ

当クリニックは生活習慣病の代表例である、「高血圧症」「糖尿病」「高脂血症」などの治療を積極的に進めています。また、尿酸値の高い方、睡眠時無呼吸症候群にお悩みの方、肥満で悩んでいる方、発熱・頭痛・せき・くしゃみ・腹痛・食欲不振・体調不良・動悸・胸痛など、自覚症状がある場合や、どの科を受診したらよいかわからない場合などは、まずはご相談ください。

毎週火曜日に、糖尿病専門医の吉田宣子医師(女性医師)が「糖尿病外来」を行っています。また第4土曜日は循環器専門医による「循環器外来」、内分泌・甲状腺専門医による「内分泌、甲状腺外来」を実施しています。お気軽にご相談ください。

高崎総合医療センターなど周辺総合病院と連携をしており、必要な場合にはご紹介いたします。



吉田医院
院長

吉田 昌爾

医師

吉田 宣子

診療科・病院案内

内科・糖尿病内科

| 診療時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日・祝 |
|-----------------|---|---|---|---|---|---|-----|
| 午前(9:00~12:00) | ● | ● | ● | ● | ● | ● | △ |
| 午後(15:30~19:00) | ● | ● | ● | △ | ● | △ | △ |

★初診の方の受付は、午前11:30まで、午後18:30までとなっております。

埼玉県児玉郡神川町中新里307-1 TEL:0495-77-2015

外来診療担当表

当センターは、地域医療支援病院として運営しております。
かかりつけ医の先生からの紹介状をご持参願います。

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|----------------|---|---|--|---|---|
| 総合診療科・内科 | 佐藤 正通 <small>午前</small> | (木村 彰仁) <small>午前</small> | (田村 耕成) <small>午前</small> | 佐藤 正通 <small>午前</small> | 佐藤 正通 <small>午前</small> |
| 栄養食事指導外来 | | 佐藤 正通 <small>午後</small> | 佐藤 正通 <small>午後</small> | (合田 史) <small>午後・総合診療感染症外来</small> | |
| 腎臓・膠原病リウマチ内科 | 内藤 聖 <small>午前：新患</small> | (都野 柚香) <small>午前</small> | 渡辺 光治 <small>午前</small> | 内藤 聖 <small>午前</small> | 中里見 征央 <small>午前</small> |
| 血液内科 | (三井 健揮) <small>午後</small> | | | | |
| 内分泌代謝内科 | 渋沢 信行 | (高橋 里奈) <small>午前</small> | 植原 良太 | 渋沢 信行 | 渋沢 信行 |
| | | (植原 正也) | | | 植原 良太 |
| 脳神経内科 | 平柳 公利 木口 友紀 | 平柳 公利 | 唐澤 将紀 木口 友紀 | 柴田 真 | 木部 朱理 |
| 呼吸器内科 | 山村 彩 久野 花凜 | 細野 達也 倉島 優理亜 | 小林 頂 (田口 浩平) | 中川 純一 黒岩 裕也 | 細野 達也 根生 明季 |
| 消化器内科 | 長沼 篤 安岡 秀敏 上原 早苗 成清 弘明 | 星野 崇 鈴木 悠平 佐野 希望 成清 弘明 | 柿崎 暁 安岡 秀敏 増田 智之 小玉 祥平 | 長沼 篤 増田 智之 鈴木 悠平 齋藤 堇 | 上原 早苗 佐野 希望 書上 愛 小倉 南海 |
| 上部内視鏡検査 | 星野 / 増田 / 書上 | 安岡 / 増田 / (井戸) | 上原 / 佐野 / 成清 | 上原 / 佐野 / 成清 | 長沼 / 鈴木 / 井戸 |
| 心臓血管内科 (午前) | 太田 昌樹 村田 智行 | 高橋 伸弥 大駒 直也 | 広井 知歳 羽鳥 直樹 | 福田 延昭 高橋 洋右 | 小林 紘生 谷内 亮太 |
| 新患外来(午前) | 福田 延昭 | 福田 延昭 | 高橋 伸弥 | 羽鳥 直樹 | 福田 延昭 |
| 不整脈外来(午後) | 太田 昌樹 | | 太田 昌樹 | | 小林 紘生 |
| 心不全総合外来(午後) | | 高橋 伸弥 | | 高橋 伸弥 | |
| ペースメーカー外来(午後) | | | | | 太田 昌樹 |
| 精神科 | 山崎 雄高 | 山崎 雄高 | 山崎 雄高 | 山崎 雄高 (神出 誠一郎) | 山崎 雄高 |
| 小児科 | 溝口 史剛 吉川 晟羽 中島 悠吾 大関 望 五十嵐 恒雄 | 溝口 史剛 倉田 加奈子 田口 未奈 大関 望 五十嵐 恒雄 木村 優也 | 倉田 加奈子 佐藤 幸一郎 五十嵐 恒雄 石井 大暉 (滝沢 琢己) <乳児健診> | 倉田 加奈子 佐藤 幸一郎 小笠原 聡 小林 慶汰 (春日 夏那子) (八木 龍介) | 佐藤 幸一郎 小笠原 聡 湯原 幸弘 五十嵐 恒雄 (浅見 雄司) |
| 小児外科 | (西明・高澤慎也) <small>第1,3週午後</small> | | (西明・高澤慎也) <small>第3週午後</small> | | |
| 外科 (消化器) | 坂元 一郎 鈴木 雅貴 関 貴臣 | 小川 哲史 真木 茂雄 | 家田 敬輔 大菅根 勝也 | 平井 圭太郎 有馬 大樹 | 宮前 洋平 根岸 諒 |
| 栄養サポート外来 | | 小川 哲史 | | | |
| 禁煙外来 | | 小川 哲史 | | | |
| ストーマ外来 | | | 第2,4週午後・予約 | 予約 | |

01 外来診療受付時間

8:30~11:00まで

(予約の場合は最終予約時間まで)

※再来受付機は8:00から受付しています

- 紹介状をお持ちの方、紹介事前予約の方は、1番：紹介状をお持ちの方・地域医療連携窓口で受け付けております。
- 当センター受診にはかかりつけ医の先生からの紹介状をご持参ください。紹介状をお持ちでない方は、診察をお受けできない場合や、長時間お待ちいただく場合がございます。
- 受診時にはお薬手帳、薬剤情報提供書または飲んでいるお薬をご持参ください。

02 休診日

- 学会等により、休診または医師が交替する場合があります。院内掲示もしくはこちらの二次元コードよりご確認ください。



地域医療支援・
連携センターから
地域の先生へお願い

当センターへの紹介の際は、
地域医療支援・連携センターを通した
事前予約にご協力下さい。

令和8年4月1日現在

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|----------------|------------------------|---------------------------------|--|-------------------------------------|---------------------------------------|
| 泌尿器科 | 井上雅晴 栗原聡太 大井薫子 | 柴田康博 栗原聡太 大井薫子 | 交代制 | 柴田康博 井上雅晴 | 交代制 |
| 疼痛緩和内科 看護外来 | 午前・午後 | 午前・午後 | 午前・午後 | 午前・午後 | 午前・午後 |
| 乳腺・内分泌外科 | 鯉淵幸生 尾林紗弥香 <手術日> | 鯉淵幸生 高他大輔 尾林紗弥香 | 高他大輔 尾林紗弥香 | (中澤祐子) 第2,4週午前 <手術日> | 鯉淵幸生 高他大輔 尾林紗弥香 交代制 <手術日> |
| 心臓血管外科 | <手術日> | 交代制 午後 | <手術日> | 羽鳥恭平 伊部崇史 | 茂原淳 午前 |
| 呼吸器外科 | <手術日> | 伊部崇史 高坂貴行 新井萌々花 | <手術日> | 高坂貴行 新井萌々花 午後 | <手術日> |
| 整形外科 | 荒毅 信太晃祐 茂木智彦 | 大澤敏久 大島淳文 毛呂駿臣 | 荒毅 一ノ瀬剛 南館和輝 | 新井厚 茂木智彦 | 一ノ瀬剛 大島淳文 南館和輝 |
| 骨粗鬆症外来 | | 新井厚 午後 | | | |
| 形成外科 | 交代制 午後 <手術日> | 正田晃基 高井美那 午後 | 正田晃基 高井美那 計良佳彦 第1,5週午前/第2,3,4週午後 第2,3,4週午前/第1,5週午後 午後 | 高井美那 計良佳彦 午後 <手術日> | 正田晃基 午前 <手術日> 午後 |
| 脳神経外科 | 田中志岳 | 連携枠 午前 | <手術日> | 鹿兒島海衛 | 佐藤晃之 |
| 皮膚科 | 交代制 | 岡田悦子 今井みちる | 岡田悦子 朝鳥彩子 | 今井みちる (井上千鶴) 午前 | 岡田悦子 朝鳥彩子 |
| 産婦人科 | 伊藤郁朗 黒住未央 東杏莉 | 青木宏 黒住未央 尾崎佑太 | <産後健診> (小林祥) 午前 | 伊吹蘭 (金井眞理) 午前 (森田晶人) 午前 | 伊藤郁朗 青木宏 東杏莉 |
| 遺伝性腫瘍外来 | | | | 伊藤郁朗 | |
| 眼科 | 土屋明 笠井健一郎 <手術日> | 土屋明 笠井健一郎 <手術日> | 土屋明 笠井健一郎 | 土屋明 笠井健一郎 <手術日> | 土屋明 笠井健一郎 |
| 眼形成眼窩外科 | 高橋克昌 岡宮智史 <手術日> | 岡宮智史 | <手術日> | 高橋克昌 | 高橋克昌 岡宮智史 |
| 耳鼻咽喉科頭頸部外科 | 岡宮智史 | | | | |
| 放射線治療科 | 永島潤 田村翠/森田大貴 | 永島潤 田村翠/森田大貴 | 永島潤 田村翠/森田大貴 (中川真知) | 永島潤 田村翠/森田大貴 | 永島潤 田村翠/森田大貴 (井上徹朗) 午前 |
| 歯科口腔外科 | 柴野正康 佐竹杏奈 新患外来 | <手術日> (荒井亮/辻野啓一郎) 第2,4週のみ | 柴野正康 佐竹杏奈 | 柴野正康 佐竹杏奈 午後 | <手術日> |
| 摂食嚥下外来 | | 府馬亮介 午前 | | 佐竹杏奈 午前 | 府馬亮介 午前 |

() の医師は非常勤です。

03 予約について

当院は「医療機関からの紹介患者事前予約制」をとらせていただいております。

医療機関様にはお手数をおかけしますが、予約の際には「事前予約申込書」に必要事項を記載し、地域医療支援・連携センターへFAXにてご依頼ください。折り返しお電話で予約日時の連絡をさせていただきます。

※分娩希望についてはこの限りではありません。

※心臓血管内科は平日8:30~11:00までに紹介状を持参のうえ来院していただけますと当日受診が可能です。

※消化器内科で早めの対応が必要な患者さんは平日11:00~15:00までに紹介状を持参のうえ来院していただければ対応させていただきます。(予定での紹介が可能な患者さんは地域医療支援・連携センターを通しての予約をお願いします。)

04 連絡先

高崎総合医療センター内 地域医療支援・連携センター

医療機関専用ダイヤル: 027-322-5835 《平日 8:30~18:30 / 土曜日 8:30~17:15》

FAX: 027-322-5925 《FAXは24時間受け付けています。お返事は翌営業日になります》

院長閑話

vol.60

日に日に世界が悪くなる②

院長 小川 哲史



先月、このコラムで司馬遼太郎氏の評論を引用して、世界の争いについて書いたところ、「日に日に世界が悪くなる」に、同感だという意見を多くいただきました。みんなが憂いている現在の世界、そんな世界になった原因はどこにあるのか。ちょうど、文藝春秋5月号に掲載されている記事、国際政治アナリストの伊藤 貴氏と、歴史人口学者・家族人類学者のエマニュエル・トッド氏との対談「米国はカネと暴力と虚栄心だけ」で、この数十年間における米国社会、特にエリート層の変質（墮落?）に関して考察されており、非常に興味深かったので紹介します。

伊藤氏『最近の米国のエリート層は、道徳規範の基盤を失ってカネとパワーの獲得に狂騒し、内政でも外交でも落ち着いた政策を実行する思考力を失っています。このアメリカ文明の精神病は一過性のもではなく、今後も続くでしょう』とし、トッド氏はその原因として『宗教ゼロ状態の帰結としての「プロテスタンティズムの崩壊」に米国の道徳的退廃の原因を見えています。教育を重視し、高いモラルを要求する宗教としてのプロテスタンティズムこそ、米国の強さと繁栄の源泉でした。そのプロテスタンティズムの崩壊で何が起きたか。教育水準の低下、モラルの崩壊、肉体労働からの逃避です。しばしば経済学者は、「産業資本主義から金融資本主義への移行」を指摘しますが、私がむしろ歴史的現象として注目するのは、「産業活動の放棄」「肉体労働や手仕事からの逃避」それ自体で、これは「文明の衰退現象」とみるべきです。米国の政権幹部の言動も「アメリカ文明の衰退」をまざまざと物語っています。「宗教ゼロ状態」の帰結の一つが、「宗教的空白から生じる虚無の神格化」です。それが暴力、破壊への意志、戦争へとつながっている』。

さらに『英米圏がプロテスタントの道徳的価値観に導かれていた時代は、経済も産業も発展しました。しかしその後、新自由主義圏に広まった「科学」を自称する経済学が、実は「経済」を破壊したのです。産業革命期の「自由主義者」たちが「市場」を構築したのに対し、「新自由主義者」たちは「産業」や「経済」を破壊しました。これこそ最大のパラドックスで、この「経済学」という概念の半世紀にわたる支配の結果、現在の指導者のような道徳的に墮落した人間たちが生まれてきたのです』。

また伊藤氏は墮落の原因として宗教に加え、次のように話しています。『形而上的な価値規範を信じられなくなる』とし、『形而上的な価値規範を持たない人間は、貧しい生き方しかできない存在で、宗教にしろ哲学にしろ、超越的な価値観がなければ、お金は稼げてもつまらない人生しか送れないだろう。ワシントンにいる米国人は「実用主義」「功利主義」「物質主義・拝金主義」「覇権主義」の信奉者ばかりで、1960年代から米国論壇を席卷した「経済利益至上主義者」こそが、米国のキリスト教的な価値規範を破壊した張本人で、彼らはあられもない拝金主義者で、「自己利益の最大化こそ人生の目的であり、正義である」と米国人に吹き込んだ』。

また、『現在の米国も欧州も日本も中国も、程度の差こそあれ「低出生率」が懸念事項となっており、これらの先進国の社会システムはかなり異なっているが「経済への過剰な執着」という点では共通している。子供をつくるには「利他的」でなければならないため、「低出生率」は「自己利益を合理的に計算する個人」としての経済人（ホモ・エコノミクス）の、「完全に利己的で利他主義を拒絶する」利己的論理の帰結である』としています。

確かにそのように思われる、わかりやすく納得のいく考え方ですね。米国の後を追従してきたわが国にも、これまで多数の「経済利益至上主義者」がいましたが、最近、特に目立って増えている気がしますし、「清貧」という言葉も聞かれなくなりました。この対談における推論どおりだとしたら、残念ながら世界も日本もこれから日に日に悪くなり、少子化もさらに進むのでしょうか。日本の昔話では「欲ばり爺さん」は最後にバカを見ることになっていますが…。(5月14日)

Information

行事などのお知らせ

第64回地域連携症例検討会

内分泌代謝内科・乳腺内分泌外科領域疾患の診断と治療の連携

日時：2026年6月23日(火) 18:45~20:00

演者：高崎総合医療センター／内分泌代謝内科部長 渋沢 信行
外科系診療部長 高他 大輔

対象：医療従事者

高崎総合医療センターよりWEB配信

※申し込み必要

登録医の先生方からのご寄稿・ご意見をお待ちしております。
地域医療支援・連携センターまでご連絡をお願い致します。

電話 **027-322-5835** (医療機関専用ダイヤル)

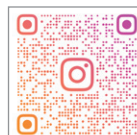
ホームページより本冊子のバックナンバーをご覧頂けます

<https://takasaki.hosp.go.jp/kouhoubackno.html>

検索

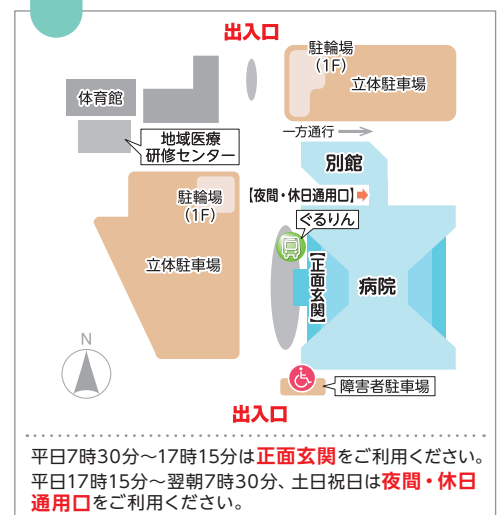


Facebook



Instagram

高崎総合医療センター案内図



独立行政法人国立病院機構

高崎総合医療センター